

災害廃棄物処理計画の改定（案）に対する意見と市の考え方

パブリックコメント募集期間：令和6年12月9日（月）～令和7年1月9日（木）

提出人数：1人（電子申請総合窓口）

意見件数：1件

	意見	市の考え方
1	住民周知、啓発の方法として説明会や資料の発行を計画されるということですが、平常時に住民が災害時の行動想定をすることは期待できないです。 災害ごみの出し方について事前説明とともに、現在発行されている「岡崎市のごみ分別がわかる本」に災害発生時のごみの出し方を記載し、第2版として再配布していただくことを希望します。	災害時の行動を平常時に想定することは難しいとは思いますが、少しでも事前に知っていただくことが大切だと考えます。例えば地域防災訓練など、災害を想定する場面で効果的な周知を進めてまいります。 また、御提案いただいた「ごみ分別がわかる本」は当面の間御使用いただくことを前提に、昨年度全戸配布を行ったものであることから、直ちに第2版を制作することは困難ではありますが、当面の間は、ごみ収集カレンダーなど個別に市民の手元に渡る資料やデジタル資料などにより、災害時のごみの出し方が伝わるよう工夫をいたします。